

育英 熱闘 輝<軌跡



喜多川省吾



高橋光成



井古田大輔



小川駿輝



竹内良太



楠裕貴



富田恭輔



高橋知也



内田祥司



荒井海斗



板橋達弥



土谷恵介



小野拓真



田村駿人



若松徹也



工藤陽平



須川良紀



板垣文哉

育英メンバー

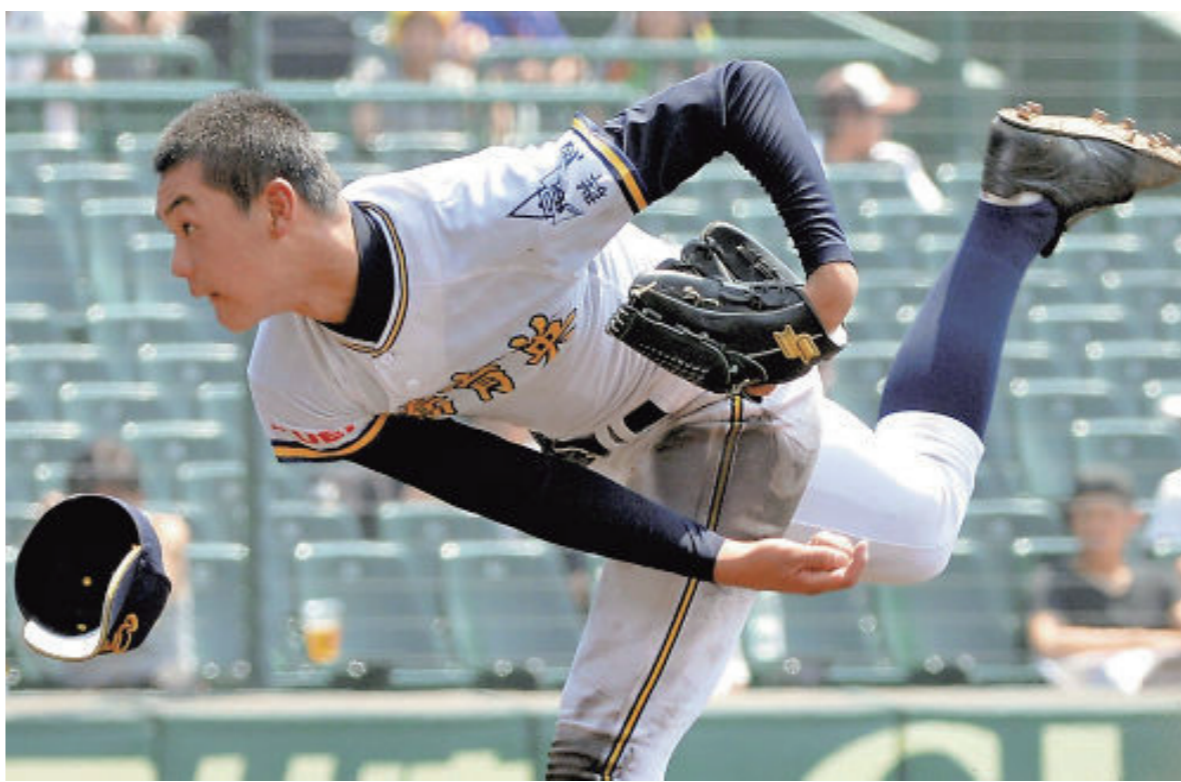
- ▷部長 中沢 洋一 (43)
- ▷監督 荒井 直樹 (49)
- ▷選手

	氏名	学年	出身中
投手	高橋光成	(2)	沼田利根
	喜多川省吾	(2)	高崎吉井中央
捕手	小川駿輝	(3)	館林多々良
	竹内良太	(3)	藤岡小野
内野	楠裕貴	(3)	安中二
	高橋知也	(3)	沼田利根
○荒井	海斗	(3)	前橋東
	土谷恵介	(3)	藤岡小野
富田	恭輔	(3)	前橋南橋
	内田祥司	(3)	下仁田
板橋	達弥	(3)	みどり笠懸
	小野拓真	(3)	沼田白沢
外野	田村駿人	(3)	みなかみ新治
	工藤陽平	(2)	下仁田
板垣	文哉	(3)	前橋木瀬
	井古田大輔	(3)	埼玉美里
若松	徹也	(3)	安中一
	須川良紀	(3)	藤岡小野

※○は主将



前橋育英一横浜 4回表育英2死、田村が左越え本塁打を放ち4点目



岩国商一前橋育英 9者連続三振を奪う力投で岩国商打線を完封した高橋光=甲子園

高橋光 9者連続三振

▽1回戦
岩国商(山口)
00001000000000
00001000000010

①:1点をを守りきつた。四回に小川が右て甲子園初勝利を果たした。中間を破る適時三塁打

を放ち1点を先取。これが決勝点となった。先発高橋光は最速145キロの直球を低めに集め、スライダーやフオークで圧巻の9者連続を含む13奪三振で完封した。

工藤、田村が連続弾

▽3回戦
前橋育英
02002001200017
横浜(神奈川)

①:前橋育英が12安打7得点で横浜を粉砕した。初回に荒井と小川の適時打で2点を先制。四回には工藤、田村の連続本塁打で突き放した。先発高橋光は毎回のように走者を出したが、我慢の投球。126球の力投で1失点に抑えた。

2戦連続1-0で勝利

▽2回戦
前橋育英
00000100000001
樟南(鹿児島)

①:再び息詰まる投手戦を制した。五回、田村の二ゴロが敵手を誘い、三走の小川が生還した。先発高橋光は回を重ねることに復調。九回無死二塁のピンチも3者連続三振でしのぐなど1点を守りきり、2試合連続の完封劇をみせた。



前橋育英一樟南 2回裏樟南1死一塁、三塁前ゴロを三塁手荒井から送球を受け一走藤野を二封する遊撃手の土谷

序盤から着々加点

▽準決勝
日大山形
10100001000041
前橋育英

①:前橋育英が終始優勢に試合を運んだ。初回、荒井の右機飛で先制。二回には楠、三回に荒井の適時打で3-0。六回に1点を返されたが、七回に土谷の二ゴロの間に1点を加えた。先発高橋光は7安打1失点で完投した。

日大山形一前橋育英 1回裏育英1死二、三塁、荒井の右機飛で工藤がかえり先制

九回2死から同点

▷準々決勝
常総学院(茨城)
0200000000012
00000000021x13
前橋育英
(延長10回)

①:終盤の大逆転劇で準決勝進出。九回2死から高橋光の三塁打で同点に追いついた。延長十回1死二、三塁とし、土谷が中前へ運びサヨナラ勝ち。先発喜多川は5回2失点。六回から高橋光が登板し、10奪三振の好リリーフをみせた。



常総学院一前橋育英 1回裏常総一死一塁中飛を背走しながら好捕する工藤(育英)

